

連合群馬エコライフ21

夏季の取り組み実施中

職場・家庭・地域での取り組み

1. 室内温度「28℃」の設定
2. エコスタイル（ノーネクタイ・ノー上着）の実践

連合では、6～9月までを統一行動期間として、エコライフの取り組みを行っています。今年の夏も職場・家庭・地域で温暖化防止の取り組みを上げましょう！

今日から始めてみませんか？

○今日から始める「環境にやさしい10の生活」

- | | |
|----------------------------------|------------------------|
| 1. 室内の冷房温度を28℃に | 5. 移動は自転車や公共交通機関を利用 |
| 2. 買い物はマイバックをお持ち歩き、環境に配慮した商品の購入を | 6. 省エネ製品、リサイクル再生品などを選ぶ |
| 3. 主電源を切って待機電気を削減 | 7. 風呂の残り湯は選択などに利用 |
| 4. 家族が同じ部屋で団らんし、冷房と照明等の利用を減らす | 8. ゴミは減量に努め分別する |
| | 9. 用紙の両面使用に努める |
| | 10. 家庭でエコ会議を開く |

○「ゆうまちゃんの県民エコDo!」

群馬県が毎年行っている環境学習プログラムで、連合群馬でも取り組んでいます。是非、参加してください。

フリーター・ニートは中国でも…

第5回海外視察団

5月29日～6月2日の日程で実施され、連合群馬・清村団長、萬田秘書長をはじめ産別・地協・労働事業団体などから19名が参加しました。

今回は無錫・蘇州の経済開発区・上海市内などの見学、定期交流先の無錫市総工会への表敬訪問を行う中で、初の視察先となる大連では日露戦争の資料館を見学しました。また、日本大使館では武隈一等書記官、中国労働科学研究所の李副主任から受けた、中国の労働事情についての講演は深刻なフリーター・ニート問題など、日本以上に市場万能主義が進んでいることを実感するとともに、ニュースなどで聞くことのない政府の政策上の問題点や労働関係の課題などを知ることができ、たいへん有意義なものでした。



▲水師営会見場内の展示資料に見入る団員



▼日本大使館前にて

NEWな情報はこちら!

連合群馬ホームページで随時更新中

URL <http://www.rengo-gunma.gr.jp/>

お知らせ

- 第7回地域なんでも労働相談会(7月開催)
- 政策フォーラム(7月29日開催)

最近の連合群馬

- 男女平等フォーラム(6月24日)
- 平和行動in沖縄(6月22～24日)
- 第2回セレクトセミナー(6月17日)
キャリアデザイン～働き方を考える～
- サラリーマン増税阻止!総決起集会(6月13日)
- 第5回海外視察団(5月28日～6月2日)

7月11日(火)～14日(金) 各日18:00～21:00
県内12ヶ所(地域協議会事務所を中心にいきます)

内 容 群馬県内で労働組合のない会社で働く皆さんを対象とした労働相談
問合先電話番号 フリーダイヤル0120-154-052
7月3日より、電話予約を受け付けます。

編集後記

7月になるとうすく梅雨明けですが、今年の夏も猛暑になるのでしょうか？

夏は暑いのが当たり前ですが、明らかに昔と比べて暑さのレベルが違うというのが、実感です。

地球温暖化については、その原因もさまざま報じられる中、自分自身何が出来るか一人ひとり考えることが大切だと思います。

手遅れにならないうちに、出来ることからエコ生活を始めましょう。

戦後六一年目の暑い夏

今年も沖縄集いを皮切りに、連合の平和運動がはじまった。昨年は戦後六〇周年の節目の年であったが、果たしてこの一年間で、世界の平和の問題がどれだけ進展したのであるか。

イラクでは新政府への権限委譲地域の拡大が行われ、多くの反対を押し切り派遣された陸上自衛隊は、七月末に撤収することが決まったが、イラク国内は依然、宗派間対立を抱えたままであり、今後の国内融和は楽観を許せる状況にはない。

アフガンでも一度霧散したはずのタリバンが息を吹き返し、罪もない人々がテロに巻き込まれている。外務省のHPには、世界中の紛争地域など数多くの危険情報が載せられている。

本来、人に安らぎを与えるべき思想であるはずの宗教が、人々や国家間の争いをもたらしは本末転倒と思うのだが、皆さんは果たしてどう思うのだろうか。

暑い盛りの平和行動であるが、次代に語り継ぐためにも、何故かを忘れずしっかりと取り組みたい。